

東武東上線の「ときわ台駅～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の現状と立体化に向けた考え方について

1 東武東上線立体化の現状

東武東上線の立体化は、交通渋滞や踏切事故の解消を図るとともに、鉄道による地域の分断を解消し、まちの一体化を確保するものであり、昭和62年から実現に向けて調査など、様々な取組を行ってきた。

「大山駅付近」については、平成26年9月に東京都により「連続立体交差事業の事業候補区間」に位置づけられ、平成29年4月に「着工準備採択」され、東京都都市計画審議会の議決を経て、令和元年12月20日に、東京都が都市計画決定し、告示した。

一方で、「東京都踏切対策基本方針」（平成16年6月）において、「鉄道立体化の検討対象区間」として位置づけられている「ときわ台～上板橋駅付近」をはじめとする板橋区内の東武東上線においては、全線立体化を将来的に見据え、鉄道立体化及び個別の踏切対策の基本的な考え方を整理するとともに、区内の東武東上線の立体化に向けた調査・検討や個別の踏切対策の手順・手法などの調査等を進めていく。

今回は、「鉄道立体化の検討対象区間」である「ときわ台～上板橋駅付近」及び、その区間に隣接している「中板橋駅付近」についての現状と立体化に向けた基本的な考え方について、以降に示す。

2 「ときわ台～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の現状

別紙のとおり

3 「ときわ台～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の立体化に向けた考え方

(1) 「ときわ台～上板橋駅付近」

「踏切対策基本方針」において「鉄道立体化の検討対象区間」に位置づけられている。「大山駅付近」の進捗状況を見極めながら、さらに都市計画道路補助第86号線及び第244号線の整備計画及び事業実施時期との整合を図りつつ、沿線のまちづくりに関する現状と課題の調査から進めていく。

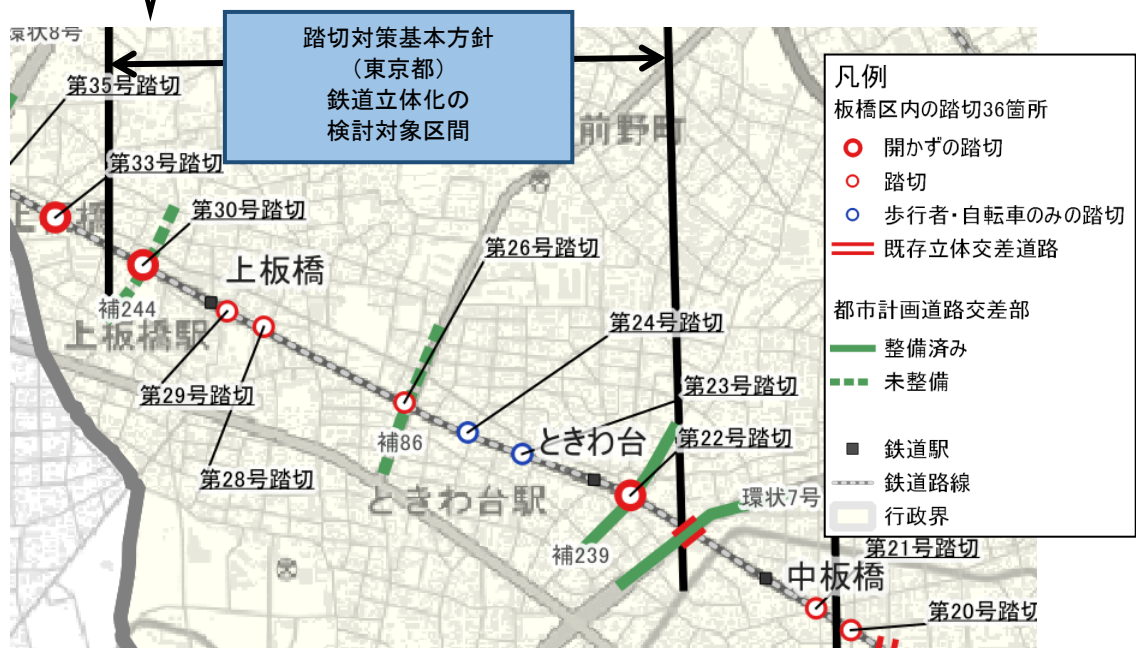
(2) 「中板橋駅付近」

「踏切対策基本方針」では、「鉄道立体化の検討対象区間」に位置づけられていないが、区内全線の立体化をめざす考えに沿って、区が中心となって、「ときわ台～上板橋駅付近」との同時施行も視野に、立体化を進めるための課題を整理し、東京都をはじめとする関係機関とも協議しながら、検討を進める。



区内周辺の東武東上線の踏切位置 (下板橋駅付近～上板橋駅付近)

拡大図



「ときわ台駅～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の拡大図

「ときわ台～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の駅の現状

	ときわ台駅	上板橋駅	中板橋駅
写真			
駅開業年	1935年	1914年	1933年
2017年の乗降客数	48,527人/日	51,674人/日	28,527人/日
急行停車有無	—	—	—
駅舎形式	地上駅舎(北口、南口)	橋上駅舎	地上駅舎(北口、南口)
ホーム形式	島式1面2線	島式2面4線	島式2面4線
自由通路	なし	あり	なし
構内連絡経路	跨線橋+地下通路	跨線橋	跨線橋
BF化の状況	地下道が未対応のため北口からの車いす利用は困難(現在、エレベーター工事中)	対応済	北口が未対応
駅前広場及び交通結節機能	北口(整備済) ・路線バス、タクシー ※バスロケーションシステム有り(国際興業バスのみ)	北口(整備済) ・路線バス、タクシー 南口約3,900㎡(整備予定) ・路線バス、タクシー等の予定	—
周辺バス路線	国際興業、都営、関東バス	国際興業	国際興業、都営、関東バス
公共駐輪施設	南口自転車駐車場 北口第1～4自転車駐車場	東自転車駐車場 西自転車駐車場 南口自転車駐車場 北自転車駐車場	南口自転車駐車場 北口自転車駐車場 東自転車駐車場
駅前商店会数	4	2	3
駅周辺の主要施設	EQUIA ときわ台、区立中央図書館	イトーヨーカドー	—
駅前市街地の特徴	北口は東武鉄道によって開発された住宅地である。駅舎のリニューアル工事が完成し、かつてのレトロな駅舎が再現されている。南口は駅ビルであり、国道254号まで連担する近隣商業地である。	北口は病院や大型商業施設の立地をはじめ、商店街が形成されている。南口は駅ビルとなっている。国道254号まで商店街が連なっており、後背地は密集住宅地である。	北西側を石神井川に囲われた市街地であり、第21号踏切を中心として東西南北に商店街が伸びている。北口は住商混在地であり、鉄道に隣接して神社(墓地)もある。
歩行者の駅利用環境	北口は歩車分離されており、駅前広場があるため歩行アクセス性はよいが、取付道路が多いため自動車との錯綜が多い。南口の道路は狭あいであるが、歩車共存道路として設えている	北口のロータリーが狭いためバス、タクシー、一般車、歩行者が錯綜する。南口はエスカレーターがなく、周辺道路も狭あいである。	北口が階段のみであり、エレベーターを利用するには南口に廻る必要がある。南口は、改札口前が自転車駐車場になっているため自転車と歩行者の錯綜がみられる。
駅周辺の都市づくりの展開方針(都市づくりビジョン)	後背地の良好な住宅地に配慮しつつ、駅周辺の商業と南口の商店街の連続性を確保し、ときわ台駅の北口と南口が一体となったにぎわいを形成する。	北口の商業と住宅の調和を図るとともに、南口で市街地再開発事業等をはじめとした災害に強い都市づくりを行い、商店街におけるにぎわいを形成することで、安全で利便性が高く魅力あるまちの実現を進める。	周辺の立体化の進捗状況を見極めながら関係機関と協議を行い、立体化を促進するための検討を図る。

「ときわ台～上板橋駅付近」及び「中板橋駅付近」の踏切の現状

表 踏切遮断時間及び交通量調査結果一覧

踏切番号	調査年度	交通量			遮断時間			備 考
		自動車 (台/日)	自転車 (台/日)	歩行者 (人/日)	1時間最大 (分/1時間)	1日 (時間/1日)	最大継続 遮断時間 (分/1時間)	
第20号踏切	16	1,302	1,393	1,536	45'16"	10.6	4'21"	
	26	1,132	1,452	1,227	39'54"	10.2	4'13"	
第21号踏切	16	731	4,477	4,645	46'17"	10.6	3'58"	
	26	556	3,346	4,414	39'27"	10.1	3'47"	
第22号踏切	16	6,896	4,638	7,324	46'13"	10.0	4'32"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	24	4,906	3,947	5,265	44'38"	10.8	10'53"	
第23号踏切	16	0	117	117	37'34"	9.1	3'29"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	29	0	1,318	1,256	41'50"	9.9	3'47"	
第24号踏切	16	0	217	217	37'34"	9.1	3'29"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	29	0	1,120	662	36'33"	9.0	3'23"	
第26号踏切	16	9,755	2,638	1,038	37'34"	9.1	3'29"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	24	7,872	3,189	1,242	37'50"	9.0	4'59"	
第28号踏切	16	4,493	2,471	1,754	48'15"	10.6	5'10"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	29	3,021	2,291	2,311	40'13"	10.3	3'16"	
第29号踏切	16	318	4,757	2,332	45'20"	10.2	4'18"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	29	187	3,647	2,241	40'35"	10.1	3'54"	
第30号踏切	16	7,277	3,796	2,134	49'25"	11.0	6'14"	「鉄道立体化の検討対象区間」 「ときわ台～上板橋駅付近」
	24	4,238	2,862	1,817	46'40"	10.4	6'37"	

調査年度「16」は、国が平成16年度に調査した結果を掲載。(調査日は不明)
調査年度「24～29」は、区が平成24年度から平成29年度に調査した結果を掲載。

- ・調査日 平成24年12月 6日(木)
- 平成25年11月21日(木)
- 平成26年11月 5日(水)
- 平成27年12月15日(水)
- 平成29年12月7日(木)
- 調査時間 午前7時～翌午前7時まで

	平成29年度調査
	平成27年度調査
	平成26年度調査
	平成25年度調査
	平成24年度調査

第20号踏切

位置図



現況写真

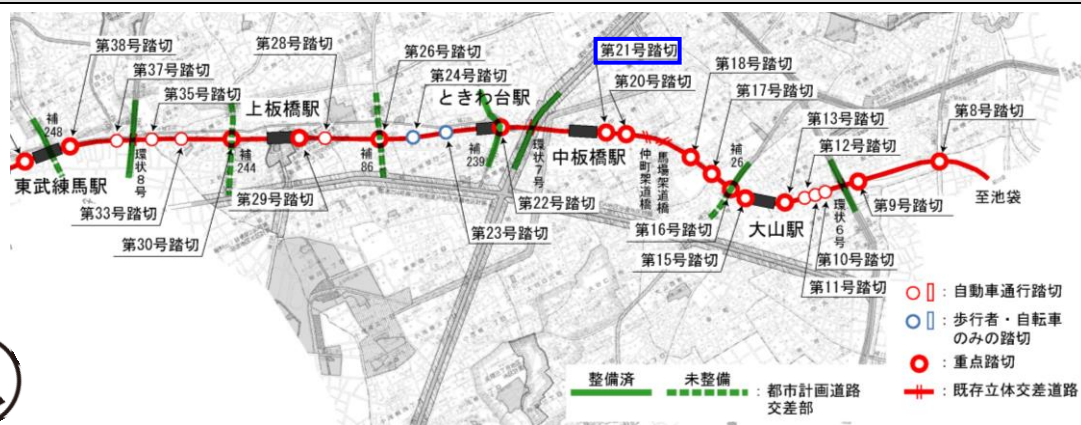


北側から



第21号踏切

位置図



現況写真

北側から



南側から



第22号踏切

位置図



現況写真

北側から



南側から



第23号踏切

位置図



現況写真

北側から

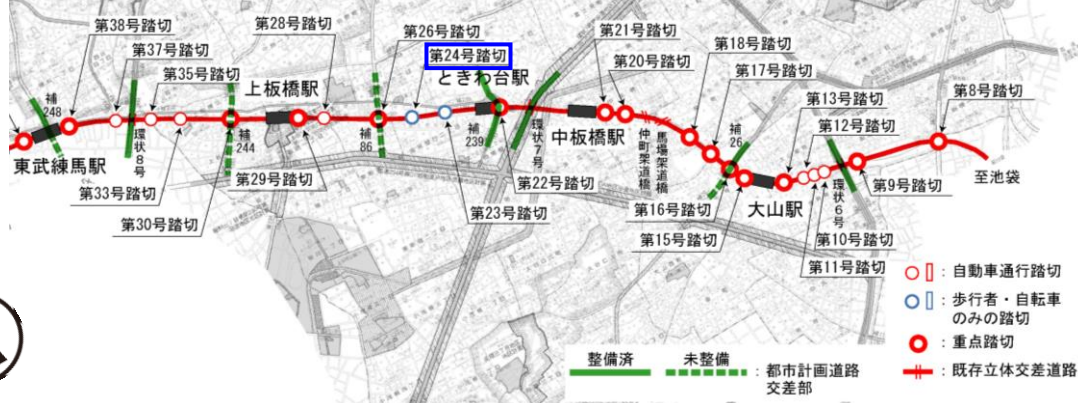


南側から



第24号踏切

位置図

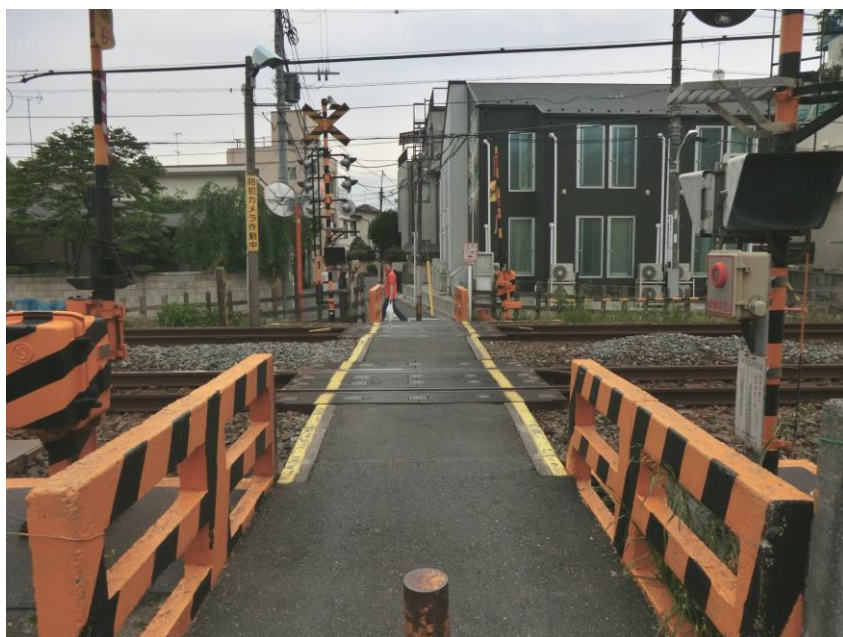


現況写真

北側から

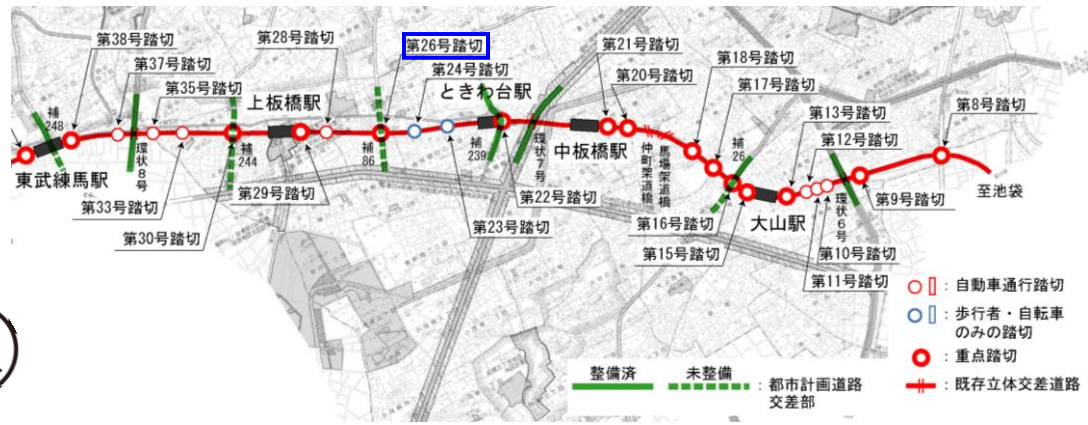


南側から



第26号踏切

位置図



現況写真

北側から

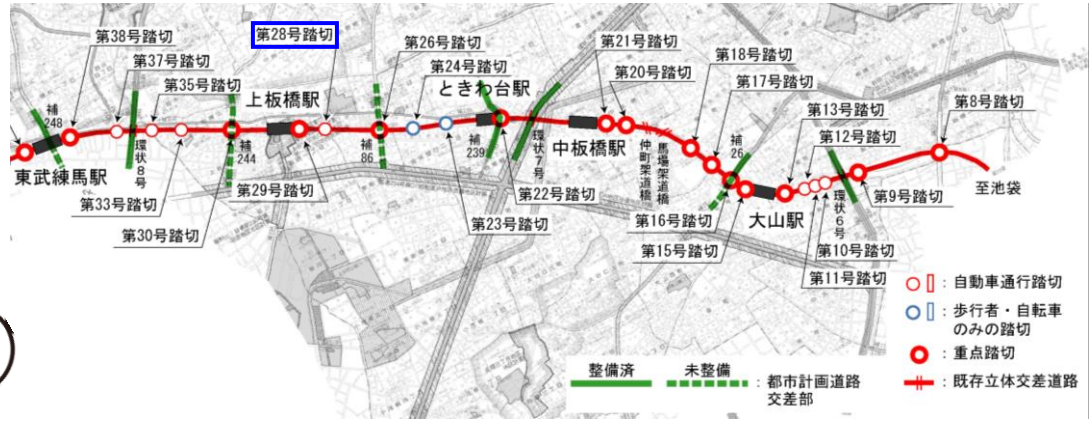


南側から



第28号踏切

位置図



現況写真

北側から



南側から



第29号踏切

位置図



現況写真

北側から



南側から



第30号踏切

位置図



現況写真



北側から



南側から